

2021年1月13日

各位

 株式会社クシム
 (東証第二部: 2345)

システムエンジニアリングサービス(SES)稼働率のお知らせ (12月度)

株式会社クシム(本社:東京都港区、代表取締役社長:中川博貴、以下「クシム」)の連結子会社である株式会社クシムソフト(本社:東京都港区、代表取締役社長:中川博貴、以下「クシムソフト」)では、2005年4月の創業時より主力ビジネスとしてシステムエンジニアリングサービス(以下「SES」)を展開してまいりました。クシムでは、ステークホルダーの皆さまに対する情報公開の一環として、クシムソフトの主力ビジネスであるSES事業における「エンジニア稼働率」を公表いたします。

【エンジニア稼働率】 参考:前期平均稼働率(76.52%)

第17期

2020/10	2020/11	2020/12	2021/1	2021/2	2021/3
84.00%	96.00%	96.15%			
2021/4	2021/5	2021/6	2021/7	2021/8	2021/9

※クシムソフトの事業年度は10月1日から9月30日までです。

2020年12月度のエンジニア稼働率は96.15%であり、クシムソフト目標値を達成いたしました。

まだまだコロナ禍における各プロジェクト凍結や時期見送りが懸念される中で、目標稼働率を達成出来たことは、前月お知らせと同様に、今後の展開の土台が固まっていることの表れと考えております。

具体的には、グループシナジーの追求やお客様からの声に対してスピーディかつ真摯に対応してきた結果が挙げられますが、引き続き、柔軟に対応しながら邁進していきます。

これからも、SESビジネスを主軸として常に目標である稼働率(*96%)の達成を目指し、着実に新たな案件や顧客層の獲得及び社内受託開発の収益性を高めてまいります。

加えて、当事業のエンジニア稼働率を安定運営することを意識し、かつ、ITエンジニアの高度化に向けたeラーニングコンテンツの活用もスタートさせております。

2020年11月4日にクシムにてリリースされた「SLAP α(スラップ アルファ)」とのシナジー効果も問い合わせが増えており、クシムソフトのエンジニアのみならずSESの常駐先でのPJでも活用いただけるような、IT業界全体の底上げになるような取り組みも見据え、今後もエンジニア育成の基盤となっていくような具体的な利活用を推進してまいります。

エンジニアの育成から案件獲得へのビジネスモデルの確立に向け、これからもグループシナジーを追求し、IT エンジニアの高度化とそれに伴う SES 稼働率上昇を達成してまいります。

今後ともクシムならびにクシムソフトの取り組みにご期待ください。

▶ 稼働率について

クシムソフトでは、SES 事業におけるエンジニア稼働率を以下のように定義しております。

実稼働SES エンジニア数 ÷ 稼働可能SES エンジニア数 × 100

※社内受託開発対応中のエンジニアは稼働可能エンジニア数には入れておりません。

※補足事項

「エンジニア稼働率」は、SE（システムエンジニア）の稼働状況を集計し公表しております。従い、システムエンジニアリングサービスの業績の達成率と同義ではございません。

【当件の問い合わせ先】

株式会社クシムソフト

ソリューション開発事業本部 担当：青木

03-6826-1235（東京本社）

